

～三重県に生まれ育つすべての子どもに途切れのない支援を～

# THE 市町支援通信



## あすなる学園市町支援グループは 途切れのない支援システムの構築を推進しています

三重県に生まれ育つすべての子どもの発達保障・子育て支援を目指し、あすなる学園は多くの市町と共働しながら、以下の取り組みを進めています。

- ① 発達総合支援室(保健・福祉・教育の一元化室)・機能の設置
- ② 市町の保健・福祉・教育行政と共働した保育所・幼稚園での早期発見・支援  
発達チェック(CLM)と個別の指導計画の普及定着 市町の療育システムの構築
- ③ みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援

### ①発達総合支援室・機能の設置

保健・福祉・教育行政への説明訪問、システム構築検討会等のシステム作りや運用について共働します。各市町のご要望を、あすなる学園市町支援グループまで、お聞かせください。

### ②保育所・幼稚園での早期発見・支援

発達チェック(CLM)を活用した「個別の指導計画」の作成検討会(巡回指導)を市町の保健・福祉・教育と共働して行います。

途切れのない発達支援研修会“THE 夏”を開催します。県内すべての保育士、幼稚園教諭等を対象に、発達支援についての研修会を行います。詳しくは本通信のインフォメーション欄をご覧ください。

\*CLMとは、あすなる学園が開発した「チェック(C)リスト(L)イン三重(M)」の略です。



CLM・個別の指導計画

### ③みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援

今年度のあすなる学園での1年間研修を、5市町7名(保育士5名、教員2名)が研修しています。

桑名市・いなべ市・四日市市・菰野町・多気町

研修を修了したみえ発達障がい支援システムアドバイザー(16市町30名)の支援をします。

市町での療育についての支援や子育て支援ストレスマネージャーの育成、ミニ学会(事例検討や取り組み報告)を開催し、アドバイザーのスキルアップをしています。

# 県外の市町村でも ～CLMの取り組みが広がっています～

発達チェックリスト（CLM）と幼児期の個別の指導計画を、県外の市町村でも積極的に取り入れる動きがあります。4月25日には、静岡県御殿場市の公立保育園長会（13名）と長野県飯田市子育て支援課（4名）があすなる学園で研修を行いました。研修の内容は、子どもの困り感や支援についての講演と個別の指導計画作成のワークショップでした。研修会を終えて、「ちょっとした保育の工夫なんです」「クラスづくりを見直すことになります」「保育園の研修で保育士のスキルアップに早速使いたい」と各市の取り組みの意気込みを話されました。



あすなる学園（4/25）

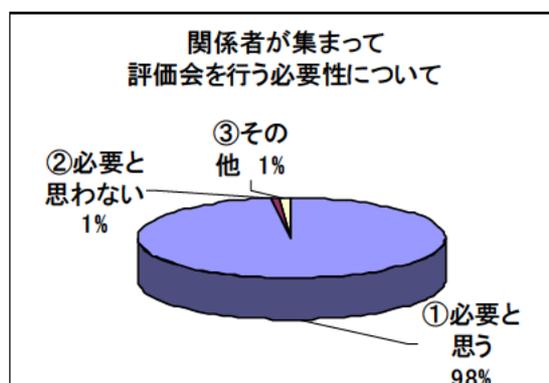
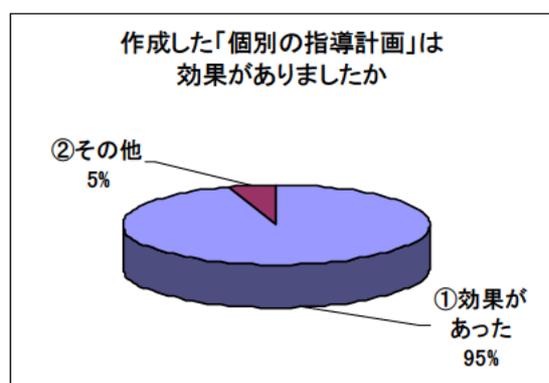
## あすなる学園開発のCLMと個別の指導計画を活用して 長野県飯田市子育て支援課

当市は長野県の最南端にあり人口105,000人の南信州の中核都市で、市内には保育園38か所、幼稚園（内認定こども園は4か所）5か所あり、約3,500名の児童が通園しています。当市では次世代育成支援飯田市行動計画「新すくすくプラン後期計画」を策定、今年度は発達支援事業を推進するため、市内全園で個別の指導計画作成に取り組んでいます。あすなる学園から講師を招き、子どもの見とり・支援のあり方の研修を開催、視察や保育所の巡回訪問の同行の受け入れなど、あすなる学園の協力のもと推進しています。CLMと個別の指導計画は情報の共有化や職員間での連携強化に非常に有効な手段として認識しています。また、当市の保育園・幼稚園では主任が特別支援コーディネーター、園長がアドバイザーとなって支援体制を再確認し確立しようとしています。

まだ始まったばかりの事業ですが、保健・福祉・子育て・教育が協働し「子どもの一貫した支援の充実を図りたい」と考えています。

## 平成22年度 巡回研修アンケート 結果報告

巡回研修として、「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」研修に保育士、教員を派遣している8市町で、保健・福祉・教育の関係者が集まり、CLMを活用した個別の指導計画の作成検討会と計画実施後の評価会を行いました。参加されたのべ159名を対象にしたアンケートの結果を報告します。



# わがまちで途切れのない支援を ~アドバイザーの取り組みを報告します~

平成22年度末で、「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」は、30名となりました。アドバイザーの地元での取り組みを報告します。

南伊勢町では“子ども相談の駆け込み寺”である発達支援の窓口のパンフレットを作成し、広報しました。すると、ある保護者から、「気になるなあ・・・とは思っていたけど、パンフレットを見たら、うちの子にあてはまるので相談したい」と電話がありました。気になるけれど、どうすればいいか悩んでいたり、どこに相談していいかわからない方に、相談支援の窓口を明確にする必要性を身にしみて感じました。相談に来られたお母さんから、じっくりお話を聞かせていただき、子どもの困り感が軽減できるように対応の仕方を伝えました。相談後の安心された表情がとても印象的でした。

南伊勢町福祉課 西本 志乃 (H22年度修了)



多気町では、平成24年度に“たき児童館(仮称)”がオープンする予定です。児童館は、多気に生まれ育つすべての子どもの支援の核となるものです。昨年度、あすなる学園で研修したことを活かして、保育園・学校等の先生方としっかりと連携をとって日々の支援の充実を図り、システムの土台づくりを保健・福祉・教育の協働のもと進めています。今年度は、保育士、教員を1名ずつ、あすなる学園のアドバイザー研修に派遣しています。一步一步取り組む毎日です。

多気町町民福祉課 林 典子 (H22年度修了)

志摩市では、子どもの困り感を把握し、規律のあるわかりやすい保育が展開できるように、市内の全保育所と幼稚園で発達チェックリスト(CLM)を導入しています。「気になるなあ・・・」「どうしてだろう?」「どんな保育をしたらよいだろう?」と気になる子の担任や自分の保育を見直したい先生が、CLMを活用して「個別の指導計画」を作成しています。平成22年度は、市内68名(全体の約5%)の子どもの「個別の指導計画」を作成しました。毎日通っている保育所や幼稚園でその子に合った支援が展開され、途切れなく支援が引き継がれるよう取り組んでいます。

志摩市ふくし総合支援室 谷 礼子 (H19年度修了) 川口 真由美 (H20年度修了)



昨年度、あすなる学園とNPO法人えじそんくらぶが協働した「子育て支援ストレスマネージャー」の養成講座を受講しました。このことを受け、木曾岬町の保育士を対象に、ストレスマネジメントを中心にしたリフレッシュ講座を開催しました。参加者から、「ほめ上手になろうと改めて思いました」「ありがとうと言っていきたい」「たくさん話して笑って、プラス思考になれた」「楽しかった!またやってほしい」と大変うれしい感想をいただきました。今後も、子育てに関わるみなさんの小さなストレスが少しでも減るようお手伝いできたらと思っています。

木曾岬町こども相談センター 佐藤 信恵 (H21年度修了)

# インフォメーション

## \*あすなろ学園 講演会・シンポジウム

「これからの地域子育て支援を考える

災害時の地域家族支援～子どものこころのケアを中心に」

・日時：平成23年7月28日（木） 開場 9時30分 開演 10時

・会場：三重県総合文化センター（県文化会館）中ホール

・プログラム 第一部 10時～11時30分 講演会

演題「東南海大地震が襲うとき～三重県民はどう対処するか」

講師：清水将之（三重県立看護大学理事・三重県健康福祉部特別顧問）

司会：中島弘道（あすなろ学園医長）

第二部 13時～16時 シンポジウム

テーマ「災害時の地域家族支援～子どものこころのケアを中心に～」

基調講演「子どものPTSD」

講師：田中究（神戸大学医学部附属病院精神科准教授）

シンポジスト：菅沼昭友（三重県児童相談センター家庭児童支援室）

中西大介（三重県小児心療センターあすなろ学園）

指定討論：田中究（前出）

司会：西田寿美（あすなろ学園園長）

・申し込み方法：FAX番号（059-234-9361）へ「ご所属・職種・参加人数等」を明記の上、7月21日迄にお申し込みください。

## \*2011 ザ・夏 途切れのない発達支援研修会

「幼児期の個別の指導計画の立て方 ～途切れのない支援を市町で実現する～」

・日時/会場：平成23年7月19日（火）13:00～16:45 県尾鷲庁舎

8月24日（水）13:00～16:45 県津庁舎

8月25日（木）13:00～16:45 県津庁舎

8月26日（金）13:00～16:45 県津庁舎

\*各日程とも同じ内容で行いますので、ご都合のよい日時にご参加ください。

・プログラム ①講演会「途切れのない発達支援 ～保育・教育に求められる目利き、腕利き～」

②説明「23年度 CLM&個別の指導計画」

③ワークショップ「個別の指導計画の作成」

・申し込み方法：FAX番号（059-234-9361）へ「所属・職名・名前・希望日・連絡先（TEL/メール）」を明記の上、6月24日迄にお申し込みください。

なお、各会場の都合上、定員になり次第締め切ります。

2011年6月14日

<発行> 三重県立小児心療センター あすなろ学園 広報担当：こどもの発達総合支援室 市町支援グループ  
〒514-0818 三重県津市城山1-12-3 TEL: 059-234-8700 FAX: 059-234-9361  
MAIL: asunaro@pref.mie.jp URL: <http://www.pref.mie.lg.jp/ASUNARO/HP/>